

# 2018-19年度ライオン誌日本語版委員会 第3回会議 報告書

日 時：2018年9月6日(木) 13:30～15:50

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ 事務所

出席者：国際理事 佐藤 義雄 (長野県・戸倉上山田ライオンズクラブ)  
国際理事 安澤 莊一 (福島県・白河小峰ライオンズクラブ)  
委員長 矢野 敏明 (336複合地区／島根県・松江葵ライオンズクラブ)  
編集長 稲岡 敬弘 (332複合地区／秋田ライオンズクラブ)  
委員 渡辺 和廣 (330複合地区／山梨県・甲府シティ ライオンズクラブ)  
委員 渡邊 信也 (333複合地区／新潟県・亀田ライオンズクラブ)  
委員 西川 恒彦 (334複合地区／静岡県・富士宮ライオンズクラブ)  
委員 神 崎 守 (335複合地区／京都やわたライオンズクラブ)  
委員 椿 幸 雄 (337複合地区／熊本火の国ライオンズクラブ)  
一般社団法人専務理事 高橋 克文 (千葉県・船橋翼ライオンズクラブ)  
ITアドバイザー 小柴 登司 (337複合地区／沖縄県・浦添ウエスト ライオンズクラブ) ※オンライン  
欠席者：委員 渡 辺 修 (331複合地区／北海道・美唄ライオンズクラブ)  
ITアドバイザー 莊 英 隆 (東京恵比寿ライオンズクラブ)  
ITアドバイザー 辰巳 博昭 (兵庫県・神戸須磨ライオンズクラブ)



矢野委員長の開会あいさつに続いて、佐藤国際理事と安澤国際理事からあいさつと国際関係の報告があり、その後、矢野委員長、稲岡編集長の進行で議事に入った。

## 【議事】

### 1. 2018-19年度ライオン誌日本語版予算(案)

8月20日の一般社団法人日本ライオンズ社員総会に提出された2018-19年度予算案について会計担当者から説明があった。収入では、国際協会補助金の為替レートを105円、補助金対象の会員数を89,800人で計算。支出は、印刷版を隔月の年6回、ウェブ版を毎月の年12回発行とし、事務所費負担は旧連絡事務所との折半で計算。その結果、収支差額は828,000円の黒字となっている。ただし、本予算案は今後、一般社団法人日本ライオンズの理事会により修正が加えられる可能性がある。

### 2. ライオン誌日本語版の運営 (別紙-月次決算報告)

2018年7月度の収支計算書を元に会計担当者から説明があった。7月はライオン誌の発行が無かったこと、7月払い(6月分)の社会保険料は6月に未払金として計上していること、事務所費負担の割合が未確定のためまだ計上していないことなどから、7月の収支差額は5,540,046円の黒字となった。

### 3. 本誌関係

●2018年9・10月号(2018年8月20日発行／91,900部) 出来

9・10月号は国際協会指定記事として、新国際会長ポートレートの表紙と、新国際会長テー

マがあり、それぞれ本部の指定通りに掲載した。特集は「ラスベガス国際大会」で、取材に当たった編集スタッフ2人の記事と写真で構成。またアガワルLCIF理事長の西日本豪雨被災地視察と理事長セミナーを取材し記事にした。「国際理事だより：佐藤義雄国際理事」、「編集室：矢野敏明委員長」。

●2018年11・12月号（10月20日発行）台割（案）

特集は「西日本豪雨災害」で、特に被害の大きかった愛媛、岡山、広島各被災地において、ライオンズクラブの活動に焦点を当てて取材をし、表紙も併せて撮影する。また、この号で国際協会指定記事の「キャンペーン100」、グドラン国際会長公式訪問及び全国事務局員研修の取材記事を掲載することとし、「ライオンズを探せ」など一部記事を休載とする。「国際理事だより：安澤莊一国際理事」、「編集室：稲岡敬弘編集長」。矢野委員長から、本日未明に発生した最大震度7の北海道胆振東部地震について取材の可能性が提示され、今後、被災地区などの情報を集めた上で、ライオンズクラブによる支援活動が実施される際は取材を行い、ウェブマガジンで速報をすると共に、1・2月号以降の本誌においても記事を掲載していくこととする。中村泰久元国際理事から、来年1月に実施する国際本部スタディツアー募集要項の掲載依頼があり、表2スペースを提供することとした。

●2019年1・2月号以降特集企画（案）

1・2月号は「レオクラブ」で、全国135のレオクラブの中からレオらしい活動に活発に取り組んでいるクラブを取材し紹介する他、会員構成や活動内容などに特色のあるレオクラブをピックアップし、原稿及び写真を提供してもらう。

●3・4月号以降に関しては、前回会議までに各委員から提案のあった企画、及び本日の委員会で新たに提案された企画を検討し、以下のように決定した。

3・4月号「地域特性とライオンズ（仮）」（稲岡編集長提案）

5・6月号「アラート・プログラム」（神崎委員提案）

7・8月号「私の考えるライオンズクラブ（仮）」（神崎委員提案）

3・4月号「地域特性とライオンズ（仮）」は小規模自治体や、離島など遠隔地にあつて活発な活動を展開するライオンズクラブを紹介。5・6月号「アラート・プログラム」は335複合地区で開催されるアラート・フォーラムや、これまでの事例などを取り上げる。7・8月号「私の考えるライオンズクラブ（仮）」は提案者の神崎委員から、会員減少が止まらない現状で、退会防止に結びつくような魅力あるライオンズ・ライフの在り方を提示することもライオン誌の使命の一つであり、ベテランから若手まで広く意見を集約してはどうかとの意見があり、次回会議で具体的な取り上げ方を考える。9・10月号に関しては今年度同様、特集は国際大会の取材記事とし、新国際会長テーマ等新年度関係の国際協会指定記事で構成する。

#### 4. ウェブマガジン関係

●2018年9月号（9月1日更新）出来

9月1日更新のウェブマガジン9月号の出来を確認した。矢野編集長から、「活動報告」の投稿写真で、奉仕活動をしているのがライオンズ・メンバーであることが分からない写真があるとの意見があった。出来るだけ、ロゴ入りのユニフォームや旗など一目でライオンズと分かる写真の投稿を求める文言を、投稿要領に追加する。

●2018年10月号以降台割案

ウェブマガジン10月号と11月号の主要コンテンツについて、内容と取材経費が提出され、承認された。12月号については現在まだ未定の取材が2件あるが、それ以外の内容及び取材

が承認された。スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知は9月22日の開会式を取材し、「ニュース」欄に掲載する。

## 5. 主要記事予定

### ●2018-19年度主要記事予定

現在まで決まっている主要記事予定を確認した。LCIFに関して、国内外の交付金事業を出来るだけ紹介した方がいいとの意見があった。現在、LCIFに関する国際協会指定記事は本誌に毎号1本ずつ掲載しているが、本部配信は2本あることから、ウェブマガジンにLCIFに関するコンテンツを設けることが提案された。グローバルナビゲーションを含むコンテンツ追加の見積もりを取り、次回会議で可否を検討する。

### ●2018年10～11月取材経費概算

10月から11月にかけての取材経費概算が提出され検討の上、未定の2件を除いて取材を承認した。

### ●海南フォーラム取材

前回会議で、海南フォーラム取材のため職員1人を派遣することを確認したが、その後、フォーラム参加に関する情勢に変化があり、菅原事務所長からの経過報告も聞いた上で、取材について再検討を行った。その結果、フォーラム取材は取りやめ、参加者からレポートをもらいウェブマガジンなどに掲載していくこととした。

## 6. ライオン誌日本語版の方向性

●前回会議で神崎委員から、ライオン誌に対してはさまざまな意見があり、本誌やウェブマガジンの企画をどうするかという問題以前に、ライオン誌日本語版はどのような雑誌であるべきかを検討すべきではないかとの問題提起があり、今回の会議で集中審議をする予定となっていた。しかし、特集企画案の検討などで時間が少なくなったため、次回会議で改めて一人3分ずつ時間を取って考えを述べた上で、検討を行うこととした。また、前年度委員会からの引き継ぎ事項については、新年度委員は詳しくは把握していないため、前年度に話し合った内容を事前に配布し、次回委員会で検討する。

## 7. その他

●ライオンズスクール上級編「リーダーシップを養う」の残部がなくなり、見積もりを基に増刷について検討し、3,000部を増刷することを決定した。

●SevannAのアンケート機能を使って実施した全クラブ・アンケートの結果が提出され確認した。本結果はウェブマガジンでダウンロード出来るようにすると共に、本誌のインフォメーション欄に掲載する。

●各地区から推薦を受けた新年度ライオン誌サポーターの一覧が提出され確認した。

●事務及び経理で使用しているパソコン3台は購入から6年半が経過し、保守サービスも3年半前に終了していることから、早急の買い替えが必要となっている。ITアドバイザーの助言を元に購入希望の製品の見積もり（3台で238,466円）が提出され、承認された。

閉会あいさつ 矢野敏明委員長

## 【次回以降委員会開催予定】

10月9日(火) 13:30～16:00 第4回会議 日本ライオンズ事務所

ライオン誌日本語版  
2018-19 年度収支計算書

2018年7月

(収入の部)

科	目	予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	摘 要
項	目					
購 読 料 収 入		91,796,000	9,482,150		82,313,850	
	国際協会補助金	37,716,000	4,988,500		32,727,500	
	会 費	53,880,000	4,493,650		49,386,350	
	翻訳料補助金	200,000			200,000	
ライオン誌送料		26,190,000			26,190,000	
広 告 料 収 入						
そ の 他 収 入		780,000	387,085		392,915	
	頒布品収支差額	480,000	55,909		424,091	売上収入91,875円、諸経費△35,966円
	雑 収 入	300,000	331,176		△ 31,176	クラブ事務局保管用等ライオン誌売上
特 別 収 入						
合 計		118,766,000	9,869,235		108,896,765	

## ( 支 出 の 部 )

科 目	予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	摘 要
項 目					
直 接 出 版 費	52,277,600	59,458		52,218,142	
印 刷 費	15,480,000			15,480,000	
発 送 事 務 費	6,480,000	6,970		6,473,030	
ライオン誌送料	26,190,000			26,190,000	
旅 費 交 通 費	1,560,000			1,560,000	
編 集 関 係 諸 費	170,000	52,488		117,512	月刊ソフト年間使用料¥48,600他
原 稿 料 ・ 編 集 費	2,397,600			2,397,600	
広 告 関 係 諸 費					
そ の 他					
テ、シ、タ、ル、版、関、連、費	9,057,200	814,492		8,242,708	
旅 費 交 通 費	3,960,000	412,084		3,547,916	
原 稿 料 ・ 編 集 費	4,147,200	332,640		3,814,560	
サ、ー、バ、ー、使、用、費	950,000	69,768		880,232	
そ の 他					
委 員 会 費	3,840,000	608,500		3,231,500	
旅 費 交 通 費	3,800,000	608,500		3,191,500	7/20新旧合同
会 議 費					
雑 費	40,000			40,000	
理 事 会 ・ 会 計 監 査 関 係 費	2,900,000			2,900,000	
理 事 会 旅 費	2,600,000				
会 計 監 査 旅 費	300,000				
事 務 費	49,863,200	2,846,739		47,016,461	
人 件 費	31,200,000	2,498,169		28,701,831	
福 利 厚 生 費	5,160,000	9,000		5,151,000	7月払(6月分)社会保険料は6月計上済
旅 費 交 通 費	1,250,000	102,808		1,147,192	
通 信 費	1,340,000	56,978		1,283,022	
事 務 用 品 費	580,000	61,535		518,465	
図 書 費					
備 品 ・ 消 耗 品 費	50,000			50,000	
I T 関 連 費	1,340,000	111,888		1,228,112	
支 払 手 数 料	50,000	4,806		45,194	
顧 問 料	583,200				
保 守 ・ 修 繕 費					
借 室 料	7,500,000			7,500,000	負担割合決定後に計上
水 道 光 熱 料	400,000			400,000	"
租 税 公 課	50,000			50,000	
減 価 償 却 費					
雑 費	360,000	1,555		358,445	清掃費は負担割合確定後に計上
固 定 資 産 廃 棄 損 為 替 差 損					
( 収 入 ) - ( 支 出 )	828,000			828,000	
当 期 収 支 差 額 金		5,540,046		△ 5,540,046	
合 計	118,766,000	9,869,235		108,896,765	